



THE Y'S MEN'S CLUB OF TSU

TSU Y'S MEN'S CLUB 231-12 KOUMEI TSU MIE 514-0006
CHARTERED 1992 TEL 059-227-2392 FAX 059-227-2392



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT!"

2016年12月

主題

国際会長 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア地域会長 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
中部部長 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
クラブ会長 「ワイズで学び ワイズで奉仕」

会長 亀野 貞
副会長 千賀直道
書記 薦田正男
会計 佐脇康弘
直前会長 亀野 貞

今月の聖句

「地の上では、み心にかなう人々に平和があるように。」

ルカによる福音書 2章14節

12月例会案内

日時 12月14日(水) 18時30分～
会場 アスト津 3F 交流広場
司会 薦田君
開会点鐘
ワイズソング斉唱
会長挨拶
クリスマスとは 薦田君
報告事項
閉会点鐘
会場移動 食事会会場へ



讃美歌261
もろびとこぞりて
もろびとこぞりて
むかえまつれ
久しく待ちにし
主は来ませり
主は来ませり
主は木ませり
主は木ませり

在籍	第1例会	第2例会	メイクアップ	出席率	ファンド
4名	3名		名	75%	

第2回中部評議会

日 時 11月26日(土) 13時～
会 場 名古屋YMCA (名古屋池下)
亀野会長・薦田地域奉仕・環境事業主査は欠席

中部EMCシンポジウム

日 時 11月26日(土) 14時30分～
会 場 名古屋YMCA 5F会議室

西日本区たより

第2回東西日本区交流会 案内

日 時 2017年2月4日(土) 14時～5日(日)
会 場 にはんYMCA同盟・東山荘
費 用 宿泊者 13000円

近隣クラブ12月例会案内

名古屋地区ワイズメンズクラブ合同クリスマス会
日 時 12月3日(土) 18時～20時30分
会 場 クレストンホテル〈パルコ西館9F〉
会 費 7500円
交換プレゼント 1000円相当 用意してください。

四日市クラブ

日 時 12月8日(木) 19時～
会 場 KURA四日市
(近鉄四日市駅北 ふれあいモール2F)
会 費 1500円

津クラブ1月例会案内

日 時 2017年1月7日(土) 10時～
会 場 心豊苑
新年餅つき大会
(タオル自参) 全員参加のこと

クリスマスの誕生

今でこそ名実ともにキリスト教界最大のイベントになっているクリスマス。キリスト教成立当初は、イエスの誕生日を祝うという習慣は存在していなかったようです。初代協教会にとっては、イエスの死と復活の方が重視されていたらしく、復活祭(イースター)はかなり前から祝われていたようです。それにひきかえ、イエスの降誕は比較的にないがしろにされてきたようです。

これが3世紀に入るとようやく、神の子イエスが人として地上に来たことも重要な救済の出来事と考えられるようになり、それを祝うためにイエスの生まれた日を確定する必要が生じた。イエスの復活の日は聖書に書かれているのですが生まれた日はどこにも記載されていません。2世紀から4世紀にかけてバシレイデス派というキリスト教の分派がエジプトのアレクサンドリアで活躍していました。「イエスは人間だったが、洗礼を受けたことによってこの世に神として顕現した」と考え、独自に1月6日ないしは10日をイエスの洗礼記念日として祝っていた。一方ローマから広まったのが、「12月25日」説。ミトラ教太陽神ミトラを崇拝しており、12月25日を、この日を境に太陽が力を取り戻し始める日「不滅の太陽の誕生日」として祝っていたようです。ミトラ教の最大のライバルだったキリスト教は、旧約聖書「マキラ書」3章20節の

「義の太陽」を引き、12月25日には真の「義の太陽」イエスの生誕をこそ祝うべきと主張。徹夜でミサを捧げるようになった。325年、トルコのニカイアで開かれた教会会議で、「キリストとは何者か」という教義が整理されていった際にクリスマスも正式に12月25日ときまったようです。

騒がしい祝い方でなくツリーを囲み讃美歌やクリスマスソングを歌って家族で祝うことが望ましいですね。

